

私…Pさんの  
Hなお姉ちゃんに  
なります!!



**DOJIN**  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



①くん…

起きて  
もう朝よ♡

ボリッ

ん…  
千雪…?

こーら♡  
『千雪お姉ちゃん』  
でしょっ!

朝、私は  
お姉ちゃんとして  
①君を優しく  
ゆり起こす…

お、おはよう  
千雪お姉ちゃん…

けど私と①くんは  
本当の姉弟じゃない

ふふ…  
今日も一日と  
お姉ちゃんと

いっぱい  
『なかよし』  
しようね♡

ちよん♡

私はアイドルで  
①くんはその担当の  
プロデューサーだ



—その日、私は  
Pさんの家へある  
決意をして訪れた

プロデューサーさん…  
私、覚悟してきました…!!

どうした  
んだ千雪?

Pさんの為に  
Hなお姉ちゃんに  
なります…!!

そう…Pさんの  
Hなお姉ちゃんに  
なるために…!!

Pさんは面食  
うって私に  
言われるまま

呆然と背中を  
流されていた

とにかく一生懸命  
プロデューサーさんの  
身体を洗っている…

お姉ちゃんが全部  
が洗ってあげる  
からじっとしててね♡

は、

プロデューサーさんの  
身体の方が敏感に  
反応してきて…



本来越えては  
いけない一線を  
越えてしまった

ここのお世話も  
お姉ちゃんに  
任せてね：♡

あっ、  
熱い、

おま

あ  
ゆる  
る



—落ち着いた後  
Pさんにワケを話すと…

えっPさんが昨夜  
『Hなお姉ちゃんに  
なつてよ〜ねえちゃんと  
お風呂にはいろいろ編〜』  
を送ってきたのは…

私にHなお姉ちゃんに  
なつて欲しいから…  
じゃないんですか?!

Pさんからのアプローチ  
と受けて受けたのは  
私物の音声作品だったようで

私…そんな  
勘違いで  
あんな事まで  
しちゃうなんて…

千雪は何も  
悪くないよ!!

プロデューサー  
さん…?

元はといえば  
俺の手違いが原因で  
千雪は全力でそれに  
応えてくれた  
だけじゃないか!!

千雪が俺の…  
Hなお姉ちゃんに  
なつてくれたら  
最高に決まってる!!

だから…!!

もう…そこまで  
言われたら…

PさんのHな  
お姉ちゃんに  
なるしかない  
じゃないですか♡





まだちょっと残ってるけど  
1時間くらいですむよ

Pさん、まだ  
お仕事かかり  
そうですか？



そんなこんなで  
私たちは…

仕事ではアイドルと  
プロデューサーの関係を  
続けながら…



それじゃあ…  
今夜もPさんの  
お姉ちゃんに  
なっていていいですか？



ふふ…先に帰って  
待ってるね…♡

プライベートでは  
Pさんのお姉ちゃんに  
なる2重生活を  
送るようになり…



う、うん…



お仕事終わりに  
Pさんのお家に  
訪れては…

おみみ掃除  
するから動い  
ちゃだめだよ♡

野菜も沢山  
食べま  
しょうね♡

普通に食べ  
られるって…



わっ肩力チコチに  
こっちやってる…!!

⑨くんはいつも私達の  
為にお仕事頑張って  
くれてるもんね…  
えういえうい♡

Pさんのお姉ちゃんに  
なりきって、お仕事で  
疲れたPさんが体を  
休めるようお世話をして…



そして寝る前には…

そろそろお姉ちゃんと  
『おねんね』しよっか？





千雪: 千雪  
お姉ちゃんの  
おっぱい...!!

ふふ...♡  
一生懸命吸い付いて...♡

そんなにPくんは  
おっぱいが好きなのね



もう……ここすごく  
元気になってるわね♡

私の口で気持ちよく  
してあげるからね……♡

どうかしら  
ろうはひう……？

そう……今私は  
PさんのHなお姉ちゃん  
としてお世話している

うっお姉ちゃんの  
お口の中……  
気持ち良いよ……！

こんな事……  
アイドルとPが  
本来しては  
いけないから……



気持ちよくなつて  
くれてると嬉しいなあ…

Pさん…すごく  
切なそうな顔してる…  
もういきそうなんだわ…

いっぱい気持ちよく  
なつてもらえるように  
頑張らなきゃ…!

あつ…すごい…  
こんなにたくさん  
私の口の中で…

はぁ…





はっ  
千雪お姉ちゃん…  
お姉ちゃん…っ

ど、どうしたの  
Pくん…そんな  
興奮して…♡

あっ割れ目に  
すごい勢いで  
こすり付けて…♡

♡♡  
挿入したいんだ…♡

Pくんの  
お姉ちゃんなのに…♡

私、Pさんの  
アイドルで

もう俺我慢なんて  
出来そうにない…

しちやいけない事  
がしたくて我慢  
できないんだ…♡



このままだと  
Pくんのおちんちんが  
私のおまんこに  
挿入いっっちゃう…

いいのね…っ  
あっ…ああ…っ

千雪と…  
お姉ちゃんと  
したい…っ

ああ…!!



はっ  
お姉ちゃんの膣内っ  
ぬるぬるですごく  
気持ちいいよ…っ!!

…挿入っ  
ちやつた…♡

敏感な乳首の  
さきつぽばかり  
弄られちやつてる♡

私もすごく  
気持ちいいわ…っ

ごめん…俺…  
お姉ちゃんが何でも  
受け止めてくれ  
るから…我慢できなくて

ふう、  
いいのよ…♡

⑨くんの好きに  
動いて…っ

ああ…っ♡

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ



うっ…  
射精る…っ

びゅるる

びゅるる

射精てる…♡  
子宮の奥まで  
Pさんの熱いのが  
とどいてる…♡

びゅるる



もうっ強引に  
膣内で射精して

困ったPくん…♡

あんなにされて  
私の方もスイツチ  
入っちゃったみたい…♡

あつ…まだ  
イったばかり  
だから…っ

でもすごくカチカチ…  
まだ出来るわよね…？





お姉ちゃんが  
してあげるから

そのまま動いちゃ  
だめよ♡

Pさんのガチガチ  
おぢんちん...♡

私のおまんこを  
下からぐりぐり  
突き上げて♡

んっ...  
んっ...  
んっ...♡

おっ...♡



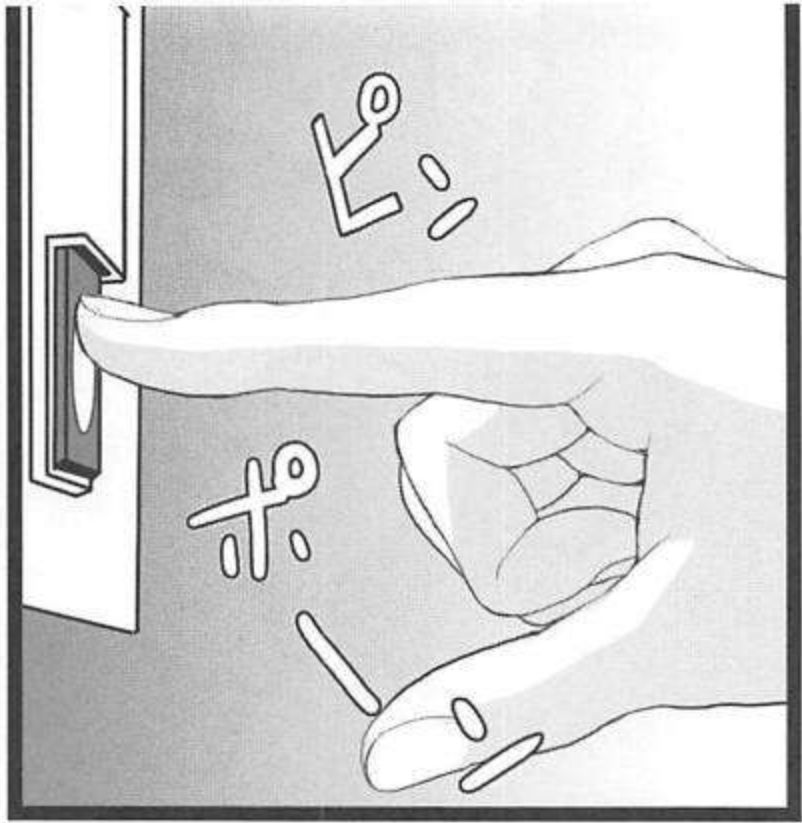
④くん気持ちいい?!  
いきそう??

お姉ちゃんも  
気持ち良くてっ♡


だめっ♡  
顔崩れちゃうっ♡

その後も何度も  
膣内から溢れるくらい  
私たちは交わりました









誌名：「私…PさんのHなお姉ちゃんになります」

発行日：2019年9月22日

サークル：UPA24 著者：うば西。

連絡先：upa24maru@gmail.com

印刷所：Print Walk

●成人向け作品につき18歳未満の未成年による購入・閲覧を禁じます。